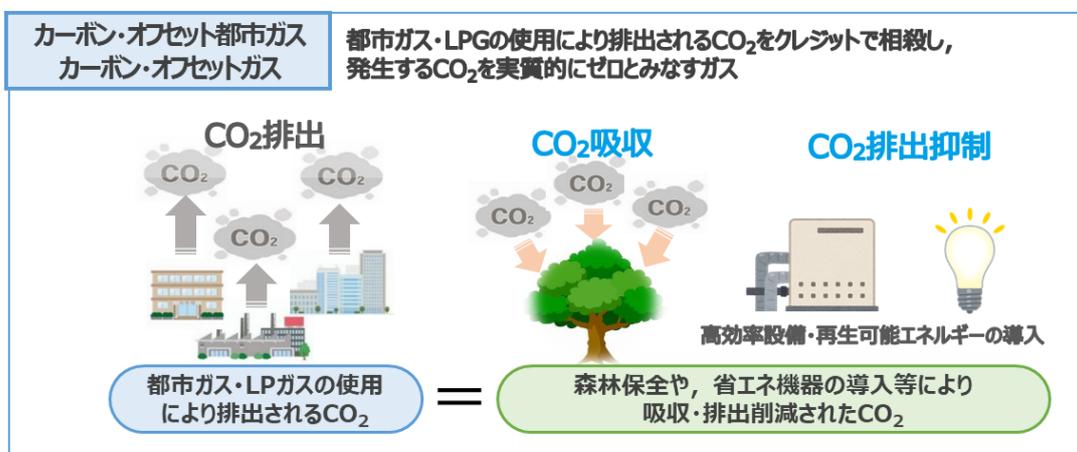


2024年10月2日  
金沢エネルギー株式会社

## 金沢市 学校給食共同調理場への 「CO<sub>2</sub>実質ゼロ」エネルギーの供給開始について

金沢エネルギー株式会社（代表取締役社長：石本毅、以下、金沢エネルギー）は、金沢市（市長：村山 卓）の3つの学校給食共同調理場（東部・西部・北部 共同調理場）に対し、カーボン・オフセット都市ガス、カーボン・オフセットガス<sup>※1</sup> および金沢市内の水力発電所で発電されたゼロカーボン電気の供給<sup>※2</sup> に関する契約を締結しました。これにより、3つの学校給食共同調理場における使用エネルギーが全て「CO<sub>2</sub>実質ゼロ」エネルギーとなり、年間約1,780tのCO<sub>2</sub>排出量を削減する効果<sup>※3</sup> となります。

金沢エネルギーは、「エネルギーでつくる地域の未来 ～地域を守り、地域に愛され、地域と成長し続ける～」の経営理念に基づき、カーボンニュートラルを推進し、更なるCO<sub>2</sub>排出量の削減と脱炭素社会の実現および地域の発展に貢献してまいります。



※1：カーボン・オフセット都市ガス，カーボン・オフセットガスは，都市ガス・LP ガスの使用により排出されるCO<sub>2</sub>を，認証されたCO<sub>2</sub>クレジットにより相殺(カーボンオフセット)し，発生するCO<sub>2</sub>を実質的にゼロとみなすガスになります。

東部・西部共同調理場にはカーボン・オフセット都市ガス，北部共同調理場にはカーボン・オフセットガス(LPG)を供給します。

※2：当社のゼロカーボン電気は，当社水力発電による供給に加え，当社水力発電由来の再エネ指定非化石証書を使用することにより，CO<sub>2</sub>排出係数をゼロとした電気になります。

なお，濁水等により外部から調達した電気で供給する場合があります。

※3：金沢市による試算値。杉の木で約12万7千本(≒兼六園63個分)のCO<sub>2</sub>吸収量に相当(林野庁HP公表の前提〔36～40年生の杉〕による)。

当社の都市ガスおよび電気をご利用いただいている法人のお客さま向けに，カーボン・オフセット都市ガスおよびゼロカーボン電気を販売しておりますので，是非お申し込みください。

<販売に関するお問い合わせ>

金沢エナジー株式会社 地域エネルギー営業部 業務用営業課 TEL:076-208-4740

以 上